別紙４

事　業　内　容

※別紙４は全体で１０枚程度としてください。

記入用の枠の大きさは必要に応じて変更してください。必要に応じてグラフ、図表等を用いていただいて構いません。過度に文字サイズや行間を変更しないでください（基本はMS明朝１２ポイント、行間デフォルト値（１行））

１　実証・評価の取り組み

１（１）研究開発の成果や関連技術（ノウハウ含む）

評価・実証の対象となる研究開発の成果や関連技術（ノウハウ含む）の内容について従来技術と比較しながらできるだけ数字（表やグラフ等）を用いて、具体的に記載してください。

※研究の新規性・独創性・革新性について、重点的に記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 従来技術（製品） | | 評価・実証の対象となる技術（製品） |
|  |  | |

１（２）評価・実証の目標

本事業において、実証・評価を行う際の目標を現在の状況（性能や耐久性等）と比較し、数値を用いながら具体的に記入してください。

１（３）評価・実証に向けた実施項目の設定

事業化に向けた実施項目を設定し、課題とその解決方法・実施方法を記入してください（連携体やアドバイザーがいる場合は、役割分担（誰が担当するのか）についても記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 実施項目１ |  |
| 現状の課題 |  |

・実施項目1-1

・解決方法

・実施方法

・担当機関

・実施項目1-2

・○○・・・

|  |  |
| --- | --- |
| 実施項目２ |  |
| 現状の課題 |  |

・実施項目2-1

・解決方法

・実施方法

・担当機関

・研究項目2-2

・○○・・・

※項目が足りない場合はコピーして追加してください。

２　評価・実証のスケジュール及び実施体制図

２（１）評価・実証のスケジュール

「１（３）評価・実証に向けた実施項目の設定」に記入した項目ごとに事業実施スケジュールを記入してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　月  実施項目 | 令和3年 〇月 |  | 令和3年 〇月 | 令和4年 〇月 |  | 令和4年 〇月 |
| 実施項目1-1  〇〇の検証 |  |  |  |  |  |  |
| 実施項目1-2  〇〇の実証 |  |  |  |  |  |  |
| 実施項目2-1  〇〇の認証取得 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

※項目が足りない場合は適宜追加してください。

２（２）実施体制図

　本事業の実施体制について、各機関の具体的な役割が分かるように図示してください。

|  |
| --- |
| （例示）  　　　　　　アドバイザー（市場ニーズの提供）  　　　　　　 　　　市場ニーズの提供  　　　　　　　　　 製品評価  　　　　　　　　　　　　　　　　　　共同研究  　　　　　代表者（〇〇株式会社）　　　　　　　　　　　大学・公設試験場等  　　　（量産の確立、製作、製品化）　　　　　　　　　　（評価試験の実施）  　　　共同研究　　　　　　　　　　　共同研究  　　　　　連携企業Ａ　　　　　　　連携企業Ｂ（試作品の軽量化・小型化の担当）  　　　　（試作部材の成形の担当） |

３　事業化計画

３（１）製品等の概要

販売予定の製品について名称、概要（用途、特徴等を記載）を製品等ごとに記載してください。

以下のような内容を、数値等も用いて具体的に記入してください。

・製品等の名称

・製品等の想定されるユーザー

・機能・規格・特徴など

・知財戦略

・製品等が想定する市場規模・市場占有率

・販売戦略、販売体制（開発事業者、販売事業者名、販売方法等）

３（２）事業化スケジュール

　※事業年度は、基本的には「補助対象期間終了後」から記入してください。

補助期間と重複しても構いませんが、補助対象期間中に「製品等の生産」「製

品等の販売」を実施することはできません。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 製品等の名称 | | （１）　○○の精密微細加工機 | | | | | |
| 開発事業者 | | 株式会社○×工業 | | | | | |
| 想定する販売先 | | ◎◎重工業株式会社 | | | | | |
| スケジュール | 事業年度 | | 〇〇〇〇年度 | 〇〇〇〇年度 | 〇〇〇〇年度 | 〇〇〇〇年度 | 〇〇〇〇年度 |
| サンプルの出荷・評価 | |  |  |  |  |  |
| 設備投資 | |  |  |  |  |  |
| 製品等の生産 | |  |  |  |  |  |
| 製品等の販売 | |  |  |  |  |  |
| 売　上　見　込 | 売上高（千円） | |  | \*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| 販売数量 | |  | \*\*台 | \*\*\*台 | \*\*台 | \*\*\*台 |
| 売上高の根拠 | | ※予想市場規模・市場占有率（予測）等に応じた計画を記載してください。 | | | | |

※製品等が複数ある場合は、製品等ごとに記載してください

３（３）事業化体制図

　本事業の実施体制について、各機関の具体的な役割が分かるように図示してください。

|  |
| --- |
| （例示）  　　　　　　アドバイザー（市場ニーズの提供）  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　川下企業・ユーザー  　　　　　　 　　　市場ニーズの提供  　　　　　　　　　 製品評価  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　製品出荷    　　　　　代表者（〇〇株式会社）  　　　　　　　　（量産化）  　　　部材供給　　　　　　　　　　　技術供与  　　　　　連携企業Ａ　　　　　　　　　連携企業Ｂ  　　　（部材の成形の担当）　　　　（製品の軽量化・小型化の担当） |

４　地域経済への効果、ＳＤＧｓへの取組み（波及効果面）

４（１）地域経済への効果

本研究の成果が地域経済にもたらす波及効果（地元企業への発注等）について記入してください。

４（２）ＳＤＧｓへの取組み

本研究の成果が、ＳＤＧｓ「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」達成に貢献する場合には、ＳＤＧｓの１７のどの目標に対して、どのように貢献するのか記入してください。

※以下の17の目標から該当するものを選び（複数可）、どのように貢献するか記入

してください。国連や自治体、先行する企業等の取り組みをぜひご参考にしてく

ださい。

1 貧困をなくそう 2飢餓をゼロに 3すべての人に健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに 5ジェンダー平等を実現しよう

6安全な水とトイレを世界中に 7エネルギーをみんなに。そしてクリーンに

8働きがいも経済成長も 9産業と技術革新の基盤を作ろう

10人や国の不平等をなくそう 11住み続けられるまちづくりを

12つくる責任、つかう責任 13気候変動に具体的な対策を

14海の豊かさを守ろう 15陸の豊かさも守ろう

16平和と公正をすべての人に 17パートナーシップで目標を達成しよう

５　専門用語等の解説

専門用語・略語等についてそれぞれ簡潔に解説してください（異業種や他分野が専門の方にもわかるように記入をしてください）。

|  |  |
| --- | --- |
| 専門用語・略語 | 解説 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

※適宜、行を追加・削除してください。